

### 【6 月 21 日開催：人事担当者向けセミナー】

## 「JT の事例にみるグローバルに活躍する人財の育成」

### —多様性を活かす組織づくりのためのコミュニケーション力強化—

トライオン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三木雄信）が運営する英語コーチング・プログラムの研究機関「TORAIZ（トライズ）語学研究所」は日本経済新聞社 ライフ&キャリアビジネス 教育事業ユニットとの共催で、グローバルに活躍する人財育成に力をいれておられる JT R&D グループの英語力およびコミュニケーション力強化の事例を紹介するウェビナーを開催します。

6 月 21 日（火）12：00 から Zoom ウェビナーで開催し、受講料は無料です。

#### ■ 110 以上の国籍の社員が在籍する JT グループの R&D 統括部長 石川恒氏登壇



JT グループでは、グローバル化を推進されており、現在世界 130 以上の国と地域で製品を販売し、110 以上の国籍の社員が働かれています。グローバルの多様な力を活かして事業を推進するためには、コミュニケーションが大きな鍵となります。そのためには語学力だけではなく、お互いの文化の違いを理解・尊重していくことも大切です。社内でもグローバル運営を先行してきた R&D グループでの取り組みについて、その考え方や事例をご紹介します。

#### ■ 「JT の事例にみるグローバルに活躍する人財の育成」開催概要

日 時：2022 年 6 月 21 日（火）12：00～13：00

場 所：オンライン（Zoom ウェビナーで実施）

対象者：※本セミナーは主に人事・研修ご担当の方におすすめの内容となっております。

- ・グローバル化を推進している人事担当・部の研修担当の方
- ・グローバルタレントマネジメントに興味がある人事担当・部の研修担当の方
- ・グローバル人材育成に興味がある人事担当・部の研修担当の方

参加費：無料

定 員：500 名

※多数の場合は抽選とさせていただきます。

※お申込み後、同業他社である場合は参加をご遠慮願う場合があります。

登壇者：日本たばこ産業株式会社 R&D 統括部長 石川 恒 氏  
トライオン株式会社代表取締役社長、日本英語コーチング協会代表理事 三木 雄信  
日本経済新聞社 ライフ&キャリアビジネス 教育事業ユニット  
グローバル事業グループ チーフプロデューサー 小糸 恵 氏

主 催：トライオン株式会社・TORAIZ 語学研究所

共 催：日本経済新聞社 ライフ&キャリアビジネス 教育事業ユニット

参加特典：

セミナーにご参加後、アンケートにご回答いただいた皆様に、TORAIZ でプログラム設計の指針として利用する VERSANT 受験 ID (1 回分) と、TORAIZ の研修設計の極意が詰まったチェックリスト 31 選をプレゼント。

※VERSANT 受験 ID は希望者のみの配布となります。

参加申し込み：<https://toraiz.jp/seminar/10/>

## ■タイムスケジュール

12：00-12：03 トライオン代表 三木よりご挨拶

12：03-12：43 JT R&D 統括部長 石川氏講演「JT の事例にみるグローバルに活躍する人財の育成」

12：43-12：50 質疑応答

12：50-12：55 日本経済新聞社 小糸氏より VERSANT のご紹介

12：55-13：00 法人語学研修の企画・デザイン支援及びコンサルティングサービス  
(Instructional Design Consulting Services) のご紹介

## ■登壇者プロフィール

日本たばこ産業株式会社 R&D 統括部長

石川 恒 氏

1995 年入社。たばこの製品設計担当としてキャリアをスタート。その後、製品開発の企画を担当し、新商品開発のプロジェクトのコーディネーターなど務める。2004 年、ドイツでグローバル市場向け製品の製品設計及び官能評価に関するマネジメント、スイスにてグローバル市場に向けた製品開発・技術開発の企画立案及びグローバルプロジェクトのマネジメントに携わる。2012 年、日本に戻り、R&D の企画部署で日本の R&D の戦略企画や管理、人事などを担当。2014 年、マーケティング部門に移り、日本市場のブランドポートフォリオ戦略企画などに携わる。その後、事業企画室長を経て、現在、R&D 統括部長を務める。



トライオン株式会社代表取締役社長、日本英語コーチング協会代表理事

三木 雄信

1972 年福岡県生まれ。東京大学卒業後、三菱地所入社。丸ノ内活性化プロジェクトを企画。地元福岡の中学・高校の同級生に、ソフトバンクグループ会長兼社長の孫正義氏の実弟である孫泰蔵氏や堀江貴文氏がおり、その縁で、98 年孫社長と面談。即決で入社が決まる。2000 年社長室長就任。ブロードバンドプロジェクトなど、数多くの大仕事を実現させ、06 年退社。ジャパン・フラッグシップ・プロジェクト株式会社、および、トライオン株式会社を設立。ソフトバンクより独立後はアドウェイズ取締役、ソフトバンクテクノロジー監査役、日本年金機構理事等、官民の要職を多数兼務し、現在に至る。



日本経済新聞社 ライフ&キャリアビジネス 教育事業ユニット

グローバル事業グループ チーフプロデューサー

小糸 恵 氏

2016 年日本経済新聞社がピアソンから VERSANT の販売権を獲得した当初から VERSANT に関わり、以前は FT (英フィナンシャル・タイムズ)、Dow Jones や日経 Weekly の販売に携わる。現在は、多彩な商品の営業に携わる一方で、日経が扱う VERSANT を含めて Excedo、LissN 等の英語関連商品のプレゼンを数多く実施。英語関連以外でも、2008 年スタートの日経 TEST も立ち上げから関わっており、それを利用した研修商品に関しての講演・プレゼンテーション、企業・大学で日経の活用法に関しての講演も年間 30 回以上実施。



## 【TORAIZ（トライズ）について】 <https://toraiz.jp/>

学習デザイン理論「インストラクショナルデザイン」に基づき、ゴールから逆算した学習設計と個別指導により1年間でグローバルビジネスに必要な英語を話す力＝VERSANT（※1）47点相当を身につける英語コーチング・プログラム。高い英語力（※2）を持った専属コンサルタントによる日々の学習サポートと、専属のネイティブコーチによる週3回（※3）の英会話レッスンを行います。

2015年の開校以来約7,000名が当社のプログラムを受講。受講生満足度98.2%（※4）、継続率91.7%（※5）という実績を持ちます。2021年より英語上級者を対象とした3ヶ月間の短期集中新コースや、英語初心者向けのコースが続々と誕生。世界で活躍するトップアスリートの英語学習もサポートしています。

※1：イギリスの教育大手ピアソン社が全世界向けに販売している英語のスピーキングテスト。20点～80点で評価され、日本人の平均は38点（2018ピアソン調べ）。

※2：コンサルタントの各種英語テスト平均スコア：VERSANT 64.9点、TOEIC® L&R TEST 937点（2021年9月時点）

※3：「英語コーチング本科 プロフェッショナル」プランの場合

※4：当社お客様満足度調査（2021年10月実施）

※5：2018年7月～2021年1月に受講開始した方（受講開始1ヶ月以内での全額返金者除く）の内、途中退会していない受講生の割合。

## 【TORAIZ 語学研究所について】

実践的な英語力の習得を目指し第二言語習得論に加え、学習デザイン理論「インストラクショナルデザイン」の概念を基にした学習構造を構築。実践から獲得した英語学習のノウハウを共有し、さらに効率よく英語を学習できる環境を整えるとともに、TORAIZのプログラムにも反映させています。

日本第二言語習得学会(The Japan Second Language Association: 略称 J-SLA)に所属し、2021年10月に開催された「第21回日本第二言語習得学会国際年次大会（J-SLA2021）」にてTORAIZの1年間のプログラムを修了した570名の学習データを分析した「The more specific the goal the better the improvement in second language speaking proficiency（英語学習におけるスピーキング力向上のための具体的なゴール設定の重要性）」を発表。

## 【会社概要】

**トライオン株式会社** <https://tryon.co.jp/>

三菱地所、ソフトバンクを経て、代表取締役社長の三木雄信が2006年12月に設立。ソフトバンク時代に孫正義社長（当時）の海外出張に同行して英語が全く話せない、聞き取れない経験をしたことから、英語学習を開始。1年で交渉で負けない英語力を身に着けた経験をもつ。「学ぶことを通じて人と組織の可能性を拓く」を経営理念として創業より一貫して「教育」を軸にした事業を提供。インターネットを通じて時間や場所にとらわれずに、多くの人が様々な学習コンテンツに出会える場所を提供することを目的に、日本最大級の通信講座「脳内カレッジ」を運営。

2015年より、ビジネスレベルで通用する英語を1年でマスターする英語コーチングスクール「TORAIZ（トライズ）」を開始。日本の英語教育を抜本的に変え、グローバルな活躍ができる人材の育成を目指している。

### < ご取材など、本件に関する報道関係のお問い合わせ先 >

トライオン株式会社 コミュニケーション室

〒106-0032 東京都港区六本木 4-8-7 六本木三河台ビル 6F(受付 5F)

TEL：03-6257-1834／E-mail: [press@tryon.co.jp](mailto:press@tryon.co.jp)